横須賀海軍施設の在日米軍従業員の新型コロナウイルス感染症に係る情報共有

1　日　　時　　令和４年１月20日（木）15：00～16：20

2　場　　所　　オンライン形式

3　参 加 者　　在日米海軍　　在日米海軍司令部　政務補佐官、外国人労働部長、他４名
南関東防衛局　労務管理官、横須賀防衛事務所長　他３名
横須賀市　　市長室特命参与　国際交流・基地政策課長　他１名

4　開催趣旨　　横須賀海軍施設の在日米軍従業員の新型コロナウイルス感染症の対応について、在日米海軍、横須賀市及び南関東防衛局との間で情報の共有を図り、もって三者の協力を強化する。

5　会議概要

○南関東防衛局及び在日米海軍から、横須賀海軍施設の在日米軍従業員の新型コロナウイルスの感染状況及び感染拡大防止対策について説明

○横須賀市から、在日米軍従業員への検査について要望
・在日米軍従業員が、部隊から濃厚接触者と認定され、検査を指示された場合の米側における当該従業員へのコロナウイルス検査の実施について
・コロナウイルス検査の受診を希望する在日米軍従業員への検査の実施について

○在日米海軍から、「貴市の要望については、関係部署と検討する。貴市と南関東防衛局との協力を更に促進させたい。絶え間なく変化する新型コロナウイルスの感染状況に対し、共に打ち勝つため、最も時宜を得た、効率的かつ効果的な対策を探求することが重要である。」旨回答

○南関東防衛局から、「貴市の御要望をよく伺い、関係機関と調整してまいりたい。新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、今後とも、貴市及び在日米海軍と緊密に協力してまいりたい。」旨回答

以　上